

第8回YJセミナー開催のお知らせ

開催日時 2026年 7月24日（金） **14:30～16:00**

開催場所 応用生物学部 **43** 番教室（応用生物科学部の講義棟4階です。対面のみ）

鳥獣の保護と管理の最前線 ー 野生動物に関わる仕事 ー

第1部

14:30～15:30

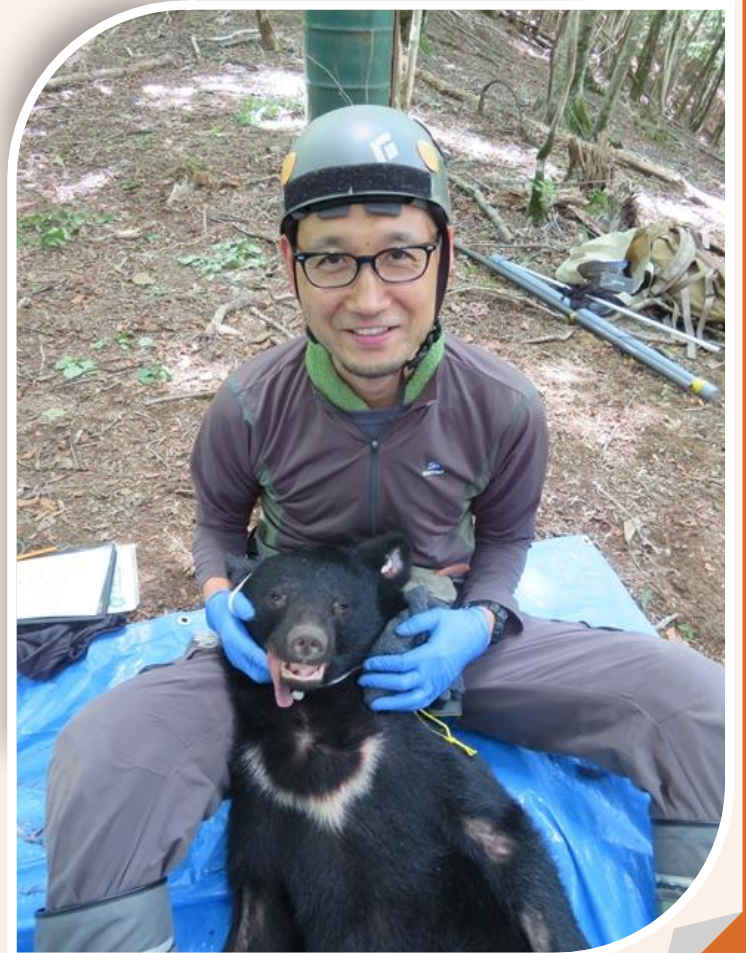
中川 恒祐 氏

（株）野生動物保護管理事務所
関西支社支社長 獣医師

<略歴>

京都大学大学院森林科学専攻修士課程修了後、林業関係職に従事。2007年に岐阜大学応用生物科学部獣医学課程に社会人編入。2011年同課程を卒業し、（株）野生動物保護管理事務所に入社。同社にて現在に至る。

現在まで、ツキノワグマやシカ、イノシシ、サルなどの大型・中型の野生動物を対象に、調査や捕獲、コンサルティングに従事。主にツキノワグマを専門として、個体数調査や出没・被害調査、錯誤捕獲等の捕獲対応、計画策定等のコンサルティングを行っている。



ヒグマはどのように情報を伝えるのか？ ー 臭腺研究の紹介ー

第2部

15:30～16:00

富安 洵平 氏

岐阜大学応用生物科学部
野生動物医学研究室 助教

<略歴>

岐阜大学連合獣医学研究科(帯広畜産大学配属)で2019年に学位を取得後、ポーランド科学アカデミー生物多様性部門でビーバーやヒグマの研究に従事し、帰国後、帯広畜産大学獣医解剖研究室を経て、今年の4月から現職に。野生動物の臭腺や繁殖の研究を行っている。



野生動物の研究と一緒に進めてくれる学生さん募集中！

野生動物に関わる仕事や研究をテーマとしたセミナーを企画しました。中川先生は岐阜大学の卒業生であり、私の大学時代の同級生です。現在は民間企業において、近年社会的な関心が高まっている野生動物と人との軋轢に関する最前線で活躍されており、現場での豊富な経験や取り組みについてご講演いただきます。後半では、本年度から岐阜大に着任した富安先生の研究の紹介をしていただきます。セミナー後には懇親会も予定しております。参加を希望される方は、どうぞお気軽にご連絡ください。

対象 東海国立大学機構の学部生、大学院生、教職員

問い合わせ：岐阜大学応用生物科学部 獣医外科学研究室

（兼）高等研究院 COMIT 比較医科学研究開発部門 准教授 宮脇 慎吾

電話：058-293-2969 E-mail:miyawaki.shingo.c5@f.gifu-u.ac.jp

<主催> 岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科 宮脇慎吾/富安洵平

<共催> 高等研究院 G-UNIT「超種間動物学開拓ユニット」

参加希望者は登録を!!
演者に質問もできます!



G-UNIT



参加フォーム

